

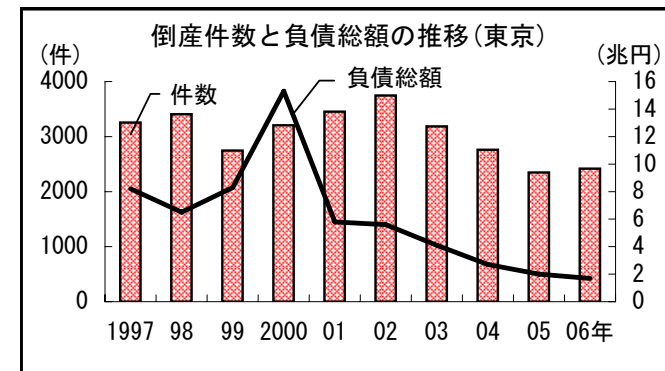
# 東京の企業倒産状況

2006年分集計

2006年のトピックス：倒産件数は2,418件（前年比2.9%増）となり、4年ぶりに前年を上回った。  
負債総額は1兆6,836億1,600万円（前年比13.7%減）となり、6年連続で前年を下回った。

東京都			
件数	2,418	負債額10億円以上の倒産件数	146
前年比	2.9%	前年比	▲ 12.6%
対全国比	18.3%	資本金1億円超の倒産件数	82
負債総額	1,683,616 百万円	大企業の倒産件数	4
前年比	▲ 13.7%	倒産企業総従業員数	17,806人
対全国比	30.6%	前年比	▲ 23.1%
		対全国比	16.9%

全国	
件数	13,245 件
前年比	1.9%
負債総額	5,500,583 百万円
前年比	▲ 17.9%



業種別件数	業種別		原因別		形態別			
	件数	前年比	件数	構成比	件数	構成比		
建設業	388	▲ 3.2%	販売不振	1,814	73.9%	破産	1,554	
製造業	391	3.2%	既往のしわ寄せ(赤字累積)	287	11.9%	特別清算	124	
情報通信業	191	33.6%	売掛金等回収難	8	0.3%	計	1,751	
運輸業	62	29.2%	(不況型計)	2,109	87.2%	銀行取引停止処分	665	
卸売業	486	▲ 1.2%	放漫経営	78	3.7%	その他(内整理)	2	
小売業	198	▲ 3.9%	構成比	3.2%	過小資本	26	1.1%	
不動産業	117	▲ 4.1%	他社倒産の余波	174	8.3%	信用性低下	7	0.3%
飲食店・宿泊業	100	▲ 13.8%	構成比	7.2%	在庫状態悪化	0	0%	
医療福祉・教育学習	31	▲ 13.9%	その他	15	0.7%	設備投資過大	9	0.4%
サービス業	429	20.5%	法的	0	0%	会社更生法	0	0%
その他	25	▲ 50.0%	民事再生法	73	3.5%	民事再生法	73	3.5%
			商法整理	0	0%	商法整理	0	0%
			破産	1,554	73.9%	破産	1,554	73.9%
			特別清算	124	5.9%	特別清算	124	5.9%
			計	1,751	72.6%	計	1,751	72.6%
			銀行取引停止処分	665	30.0%	銀行取引停止処分	665	30.0%
			その他(内整理)	2	0.1%	その他(内整理)	2	0.1%

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

- 倒産件数は、2,418件（前年比2.9%増）で4年ぶりに前年を上回った。
- 負債総額は1兆6,836億1,600万円（前年比13.7%減）で、6年連続で前年を下回り、過去10年間で最も低い金額となった。負債額10億円以上の倒産は、2005年の167件から146件に減少、5年続けて前年を下回った。また、負債額100億円以上の倒産も、2005年の35件から30件に減少した。
- 業種別件数では、卸売業(486件)、次いでサービス業(429件)、製造業(391件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は2,109件となり、倒産件数における構成比は87.2%となった。
- 形態別では、破産(1,554件)、次いで銀行取引停止処分(665件)、特別清算(124件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、中央区(215件)、次いで港区(204件)、新宿区(179件)の順となった。負債額では、江東区(5,015億円)、次いで港区(3,628億円)、千代田区(2,083億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は17,806人となり、2005年の23,169人と比べ23.1%減少した。

